



申請人(受人・渡人)の捺印

記載例

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 ● 年 ● 月 ● 日

下妻市農業委員会会長 殿

譲受人

住所 下妻市鬼怒230番地

氏名 千代川 一郎



譲渡人

住所 下妻市本城町2丁目22番地

氏名 下妻 太郎



下記農地(採草放牧地)について 所有権 を 移転 したいので、
農地法第3条第1項の規定により許可を申請します。

記

※申請受付後、担当農業委員より
意思確認のご連絡をいたします

1. 申請の氏名等

申請者	氏名	年齢	職業	住所	電話番号
譲受人	千代川 一郎	55	農業	下妻市鬼怒230番地	自宅: 0296-43-xxxx 携帯: 090-xxxx-xxxx
譲渡人	下妻 太郎	80	農業	下妻市本城町2丁目22番地	自宅: 0296-44-xxxx 携帯: 090-xxxx-xxxx

2. 許可を受けようとする土地の所在等(土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在			地目		面積 ㎡	利用 状況	対価、賃 料等の額 (円) 10a当たりの 額	所有者の氏 名又は名称 現所有者が登記 簿と異なる場合	所有権以外の使用収益権が 設定されている場合	
市 町村	旧 大字	字	地 番	登 記 簿					現 況	権利の 種類
下妻市	□□	××	100	田	田	1,000	水稻	△△△		
下妻市	□□	××	101	畑	畑	500	野菜	△△△	10a(1反)あたりの 金額を記入	
下妻市	□□	××	102	畑	畑	500	野菜	△△△		
以下余白										
計	田	1,000 ㎡		畑	1,000 ㎡		合計	2,000 ㎡		

3. 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細及び契約の内容

- ア 譲受事由 農業経営規模拡大のため申請地を譲受する
- イ 譲渡事由 譲受人の要望により譲渡する
- ウ 契約内容 売買



申請人(受人・渡人)の捺印

農地法第3条の規定による許可申請書(別添)

I 一般申請記載事項

<農地法第3条第2項第1号関係>

1-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

		農地面積(m ²)			樹園地	採草放牧地面積(m ²)	
		田	畑				
所有地	自作地	30,000	20,000	10,000			
	貸付地						
	計	30,000	20,000	10,000			
	(A)受人世帯で所有し、自ら耕作している農地の面積						
		所在・地番		地目		面積(m ²)	状況・理由
		登記簿	現況				
	非耕作地						

		農地面積(m ²)			樹園地	採草放牧地面積(m ²)	
		田	畑				
所有地以外の土地	借入地	20,000	10,000	10,000			
	貸付地						
	計	20,000	10,000	10,000			
	(B)受人世帯で借りて耕作している農地の面積						
		所在・地番		地目		面積(m ²)	状況・理由
		登記簿	現況				
	非耕作地						

1-2 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況, 農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付作物, 作物別の作付面積

		畑			樹園地	採草放牧地
		田	小麦	野菜		
作付(予定)作物		水稻				
権利取得後の面積(m ²)		31,000	15,000	6,000		
(A)自作地+(B)借入地+申請地						

(2) 大農機具又は家畜

農機具						家畜			
種類		トラクター	耕うん機	田植機	コンバイン	肥育牛	乳牛	豚	鶏
数量		1	1	1	1				
確保しているもの (○をつけてください)	所有	○	○	○	○				
	リース								
導入予定のもの (○をつけてください)	所有								
	リース								
資金繰りについて (自己資金・借入の別)									

リース・農作業受委託の場合、別紙「機械の所有状況に係る参考資料」を添付



申請人(受人・渡人)の捨印

(3) 農作業に従事するもの

① 権利を取得するものが個人の場合		農作業経験等の状況	
		農作業歴 40 年, 農業技術修学歴 年, その他()	
② 世帯員その他常時雇用している労働力(人)	現在	農作業経験等の状況	
	3 人	農作業歴 30 年, 農業技術修学歴 年, その他()	
	増員予定	農作業経験等の状況	
	人	農作業歴 年, 農業技術修学歴 年, その他()	
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在	農作業経験等の状況	
	人	農作業歴 年, 農業技術修学歴 年, その他()	
	増員予定	農作業経験等の状況	
	人	農作業歴 年, 農業技術修学歴 年	
申請地までの距離		上記①, ②, ③の者の住所(居所)からの平均距離	
		500m	

直線(複数筆の場合平均)距離

<農地法第3条第2項第2号関係> (対象が農地所有適格法人のみ記載してください。)

2 その法人の構成員等の状況(別紙に記載添付)

<農地法第3条第2項第3号関係>

3 信託の引き受け該当有無

信託の引き受けによる権利の取得	有	無
-----------------	---	----------

<農地法第3条第2項第4号関係> (対象が個人である場合のみ記載してください。)

4 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作または養畜の事業に必要な農作業への従事状況

世帯員 (構成員)	氏名	年齢	職業	性別	権利取得者との関係	農作業従事日数						
	千代川 一郎	55	農業	男	本人	350						
	千代川 花子	50	農業	女	妻	150						
	千代川 二郎	25	農業兼会社員	男	子	60						
	千代川 梅子	22	農業兼会社員	女	子	60						
						農業経営者の方は150日以上、 その他の方は60日以上を目安に						
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
その行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業の期間	←—————→											
その者が農作業に常時従事する期間	←—————→											

(該当する期間:実績または見込みを←→で示してください。)

印

印

申請人(受人・渡人)の捺印

<農地法第3条第2項第5号関係> (転貸する場合のみ記載してください。)

5 転貸が認められる場合への該当有無

農地又は採草放牧地につき所有権以外の権原に基づいて耕作又は養畜の事業を行う者(賃借人等)が、その土地を貸し付け、又は質入しようとする場合(転貸する場合)には、以下のうち該当するものに印を付してください。

- 賃借人等又はその世帯員等の死亡等によりその土地について耕作、採草又は家畜の放牧をすることができないため一時貸し付けようとする場合である。
- 賃借人等がその土地をその世帯員等に貸し付けようとする場合である。
- 農地利用集積円滑化団体がその土地を農地売買等事業の実施により貸し付けようとする場合である。
- その土地を水田裏作(田において稲を通常栽培する期間以外の期間稲以外の作物を栽培すること。)の目的に供するため貸し付けようとする場合である。
(表作の作付内容＝ ，裏作の作付内容＝)
- 農地所有適格法人の常時従事者たる構成員がその土地をその法人に貸し付けようとする場合である。

<農地法第3条第2項第6号関係>

6 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響を記載してください。

(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。)

別紙、確認書のとおり

別紙、確認書を添付する